

ICTで世界に羽ばたく郡上の子どもたち

「2050年、人型ロボットでサッカーワールドカップ・チャンピオンに勝つ」ことを設定し、その研究過程で生まれる科学技術を世界に還元することを目標としている国際的ロボット競技大会、『ロボカップ』。ジュニア大会では、自作したロボットにプログラミングし、2台1チームでサッカー競技を行います。12月26日には、郡上地区予選会が小野公民館で開かれ、15チーム31人が火花を散らしました。



①2019年全国大会 (64チーム中11、18、57位)

一昨年は岐阜県代表として全国大会に出場した6チームのうち3チーム6人が郡上地区から選出、



②12/26の郡上地区大会

また郡上市では、3年前から小学校の授業でプログラミング体験講座がはじまり、市内の小学6年生が全員受講できるようになりました。自分が作ったプログラム通りにロボットを動かした瞬間の児童たちの驚きと喜び、好奇心に満ちた顔は、学びの原点でもあります。この小学校でのプログラミング体験講座によって、郡上のすべての子どもたちがプログラミングを学ぶチャンスを得て、その広いすそ野からロボカップで世界に挑

戦しようという子供たちが育ってきました。これは地方でもとても珍しく郡上が全国に誇れる先進事例として注目されています。

クラブや学校、保護者、地域の育成者：地域全体で支援することで、科学技術をふんだんに活用して未来の郡上の産業を支える頼もしい若者として育っています。

問 HUBGUJO
info@hubgujo.com

郡上ロボクラブの生徒、全国大会



④2019年全国大会出場報告 (教育長との写真)



③市内全小学校で行われているプログラミング体験講座

～輝く未来に向かって～ 郡上未来通信 (郡上市雇用対策協議会)

郡上市高校企業ガイダンスを実施しました！

問 ハローワーク岐阜八幡 ☎ 65-3108

郡上市雇用対策協議会では、次世代を担う高校生が地域の産業や企業について理解を深め、地元就職への意識を醸成することを目的に、郡上市高校企業ガイダンスを実施しました。また第一線で活躍している社会人から仕事や生き方に対する考え方や経験等を聴き、今後の人生の将来選択の参考としていただきました。※今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンラインの活用や密にならないよう少人数での教室での開催となりました。

【11月13日】郡上特別支援学校オンラインでの開催



多くの企業担当者や起業家のみなさんに協力いただきました

市内高校3校の1年生289人(特別支援学校は全校生徒)が、働くこと等について話を聞きました。企業担当者、起業家のみなさん、のべ38社55人が高校生に向けて熱心にアドバイスくださいました。

【11月11日】郡上北高校オンライン&教室での開催

【11月5日】郡上高校体育館&教室での開催

